★★ 【おさらい編】雪どけの山に春の息吹

年　組（　）名前

サイン

◆山や野原に生えていて、食べられる植物のことを「山菜」といいます。石川県小松市の山の麓では、春の山菜が顔を出し始めました。

小松に春の息吹

（2026年2月22日　読売新聞石川版より）

春の山菜を代表するフキノトウが、小松市滝ヶ原町で、雪どけとともに地面から顔を出し始めた。

鞍掛山（標高477㍍）の麓にある同地区ではこの時期、フキノトウは天ぷらや味噌和えにして楽しむ。住民によると今冬は雪が多く、まだ残るところもあるため、例年に比べて2週間ほどフキノトウの出現が遅れているという。3月中旬にピークを迎えそうだ。

※先生やおうちの人といっしょに読みましょう。

【1】写真の山菜はなんとよばれていますか。

【発展問題】山菜には、ほかになにがありますか。うらに山菜の名前や絵をかきましょう。

©The Yomiuri Shimbun

讀賣新聞
ワークシート通信

2026年 4月 1日

★★★

【おさらい編】踊れる ヒト型AIロボ

年　組（　）名前

サイン

読売新聞 教育ネットワーク
YOMIURI EDUCATION NETWORK

◆AI（人工知能）がセンサーなどで周りの状況を理解し、自分で動く技術を「フィジカルAI」といいます。その最先端をのぞいてみましょう。

（2026年1月16日　読売中高生新聞より）

踊れる つまめる ヒト型ＡＩロボ

TOPICS

ＡＩ（人工知能）を搭載したロボットが人と一緒に、工場や医療現場で活躍する――。そんな未来はそう遠くなさそうだ。アメリカのラスベガスで６～９日（現地時間）、世界最大級のテクノロジー展示会「ＣＥＳ」が開かれ、ヒト型ロボット「ヒューマノイド」が注目を集めた。

ヒューマノイドはカメラなどで現実世界を把握して、人の指示に頼らずに行動する「フィジカルＡＩ」の代表格だ。関節の動きや二足歩行など、複雑な動きを同時にコントロールしなければならず、開発が難しい。

中国の杭州宇樹科技（ユニツリー・ロボティクス）はダンスや格闘技のような動きをするロボットを展示。担当者は「危険な工場での作業も代替できるようになる」と話す。

ドイツの自動車部品メーカーなどが開発したロボットは、乱雑に積み上がった部品を２本の指で器用につかみ、隣のスペースへ移動させていた。産業用として使い道はさらに拡大していく見通しだ。

この分野では日本企業の出遅れが目立つ。日本政府は昨年12月、官民を挙げて開発を推進することなどを盛り込んだＡＩ基本計画を決定した。巻き返しを期待したい。

▲ 中国企業が披露したヒューマノイドによるダンス

ドイツの企業などが開発した産業用ロボット ▼

【1】「ヒューマノイド」とはどんなロボットですか。

【2】あなたは、どんな仕事をするロボットが開発されるといいと思いますか。裏に書きましょう。

©The Yomiuri Shimbun

讀賣新聞
ワークシート通信
2026年 4月 1日

★★★★ 【おさらい編】花粉 北海道・東北で多そう

年 組 （ ） 名前

サイン

読売新聞 教育ネットワーク
YOMIURI EDUCATION NETWORK

花粉 北海道・東北で多そう

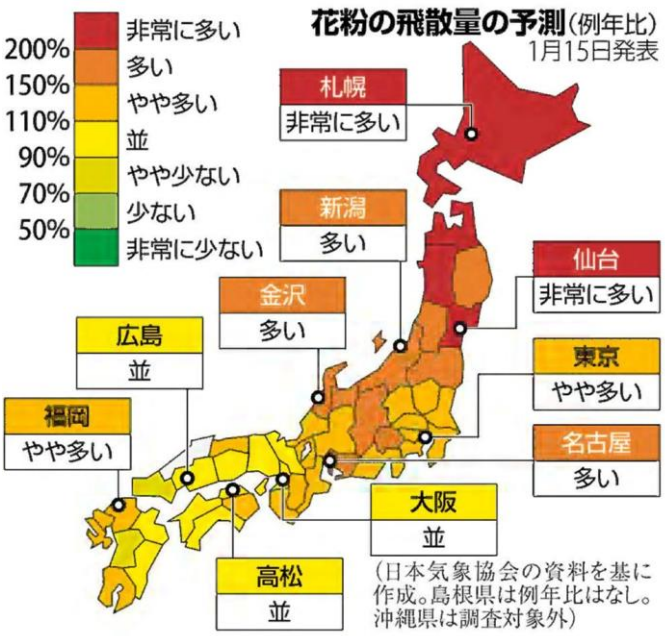
◆国民の4割超が悩まされている花粉症。今年のスギ花粉の飛散量は北海道や東北で例年と比べて2倍以上と予測されています。

花粉症は植物の花粉が原因で起こるアレルギー疾患。体内に入ってきた花粉に対して体が過剰な免疫反応を起こすことで、くしゃみや鼻水、目のかゆみなどの症状が出る。

原因の7割とされるのがスギの花粉だ。昨年の夏は全国的に高温・多照となり、花粉を飛散させるスギの雄花の生育に〝好条件〟だった。環境省が昨年11、12月に全国の林齢25～60年のスギ林を対象に生育状況を調べたところ、雄花の芽の数は北海道、大阪、奈良では例年の3倍超。京都、徳島、山形、静岡、愛知、鳥取の6府県でも2倍を超えていた。

花粉症に悩む人は増えており、10代も無縁ではない。

民間の気象情報会社「ウェザーニューズ」が行った調査では、花粉症だと答えた人を年齢別に見ると10代が71％で最多、20代が67％で続き、若い年代の方が他の年代より発症率が高かった。



（日本気象協会の資料を基に作成。島根県は例年比はなし。沖縄県は調査対象外）

政府も深刻な国民病の解決を目指し、23年に花粉症対策を策定している。スギの人工林のうち飛散量が多い樹齢20年以上が9割を超えていることから、10年後に2割減、30年後に半減させることを計画。伐採や花粉が少ないスギへの植え替えを進めている。

（2026年2月20日 読売中高生新聞より）

【1】今年のスギ花粉の飛散量が、例年より多いと予測される理由を書きましょう。

【2】スギ花粉の飛散量を減らすため、政府はどのような取り組みを進めていますか。

【発展問題】花粉症の人が、自分でできる対策を調べ、裏に書きましょう。

©The Yomiuri Shimbun

年　組（　）名前

サイン

◆国際エネルギー機関（IEA）は昨年11月発表の「世界エネルギー見通し」で「電気の時代」開始を宣言しました。米国の調査会社「ユーラシア・グループ」は1月、中国が初の「電気国家」になったことを、世界10大リスクの2番目に挙げました。いまなぜ「電気」なのでしょう。

「電気の時代」 高まる中国リスク

素材・インフラ 支配強化

米と逆転

電気の重要性は数字以上に増している。デジタルとAIの時代を迎え、通信、金融、医療も先端産業や軍事も電気なしには成り立たないからだ。石油やガスのような備蓄は難しいから大規模停電になれば社会は大混乱だ。

急増する発電量を国別に見るとどうか。右上のグラフがはっきりと示すように「電気の時代」の主役に躍り出たのは中国だ。

1990年の中国の発電量は米国のわずか5分の1だった。それが2010年代に入ると逆転し、今では米国の2倍以上、世界全体の3分の1を占める。

途上国や新興国が経済発展とともに発電量を伸ばすのは自然な流れだ。実際、人口増も続くインドやアフリカは上昇曲線を描いているが、中国は人口が減り始めているのに伸び率が突出している。

発電では太陽光も風力も、石炭を使う火力も、それぞれの規模は他国を大きく引き離す。原子力発電所は59基で米国の94基に次ぐ2位だが、建設中のものは中国が38基で米国はゼロ。こちらも世界一になるのは確実だ。核融合や送電網への投資額も急増している。

発電だけではない。蓄電池の生産容量とEVの販売台数はともに世界全体の約3分の2。EVのモーターや風力発電のタービンに欠かせないレアアース（希土類）の精製は占有率が9割を超える。

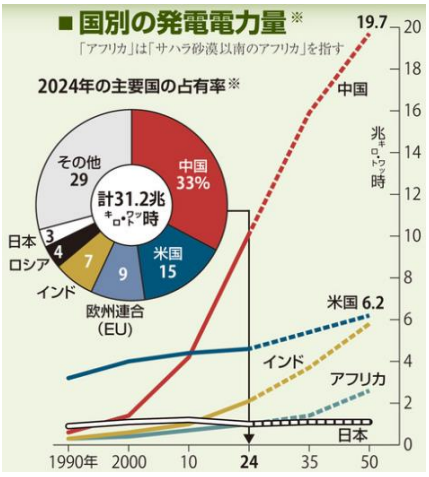
このように中国は電気にまつわる素材、技術、製品、インフラすべてで他国を圧倒する支配力を手にしつつある。初の「電気国家」と呼ばれるのはこのためだ。

石油と天然ガスを輸入に頼らざるを得ない中国はこうした体制を何十年もかけて構築してきた。

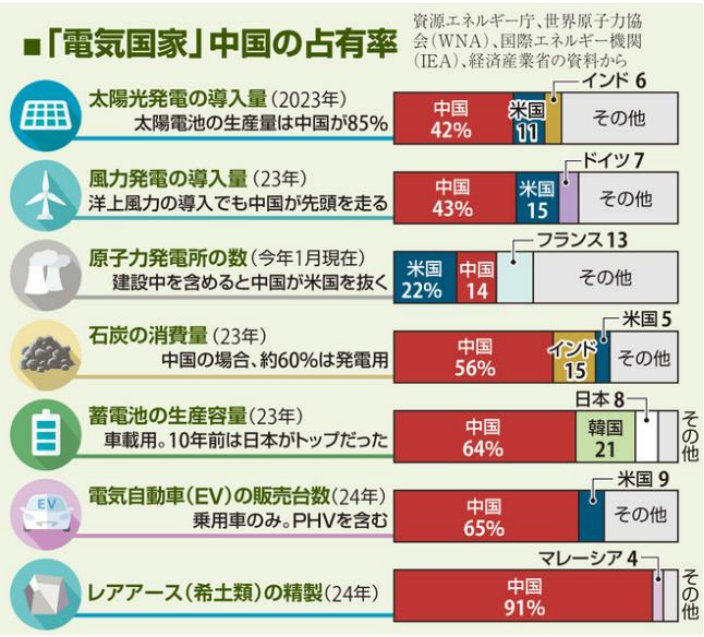
狙いはエネルギー安全保障にとどまらない。太陽電池やEV、レアアース、さらには原発の輸出などを通じて他国の電力システムを影響下に置くことをもくろむ。

ユーラシア・グループが中国を10大リスクの2番目に挙げたのはその電力覇権が単なる商業的利益や外交カードを超えた、強力な「経済的威圧」の手段にもなっているからだ。日本はすでにレアアースの輸出規制で標的にされた。

「電気の時代」の到来と「電気国家」中国の出現は日本にとっても重大な意味を持つ。中国リスクにさらされる国だからだ。



IEA「世界のエネルギー見通し」「世界エネルギーバランス」から



（2026年2月15日　読売新聞朝刊より）

【1】中国が初の「電気国家」と呼ばれるのはなぜか、記事とグラフから説明しましょう。

【2】「電気の時代」の到来と「電気国家」中国の出現に対し、日本はどう対処していくのが望ましいか、あなたの考えを裏に書きましょう。

©The Yomiuri Shimbun

讀賣新聞
ワークシート通信
2026年 4月 1日

★★★★ 【おさらい編】Students re-create 19th-century recipes

読売新聞 教育ネットワーク
YOMIURI EDUCATION NETWORK

年　組（　）名前

サイン

◆長野県の下諏訪町で、江戸時代に日本地図を作った伊能忠敬の測量隊に出された食事が再現されました。（2025年12月16日 The Japan News より）

Students re-create 19th-century recipes made for Ino Tadataka's survey team

NAGANO - University students recently devised recipes to re-create a menu that was offered to the surveying team of Ino Tadataka, who created Japan's first surveyed map, when they stayed in Shimosuwa, Nagano Prefecture.

A bento box lunch using the recipes was unveiled in October at Honjin Iwanami House. A historical facility that used to house high-ranking individuals such as feudal lords and members of the Imperial family. Ino and his team also had stayed there. The bento will be offered to tourists in the future.

re-create：再現する　recipe:レシピ、調理法　devise：～を考案する　survey:（土地などを）測量する　bento:弁当　unveil：～を公表する　Honjin Iwanami House：本陣（ほんじん）岩波家　facility: 施設（しせつ）　high-ranking：高い階級の　individual:人、人物　feudal:　封建（ほうけん）制度の　lord：首長、支配者　imperial: 天皇（てんのう）の

【1】伊能忠敬とはどんなことをなしとげた人物なのか、記事の中から説明をぬき出し、英語で書きましょう。

He [　　] .

【2】下の日本語について、記事では英語でどう表現していますか。ぬきだして書きましょう。

大名 [　　]

皇族（こうぞく） [　　]

©The Yomiuri Shimbun

広告

UNIQLO GU 小・中・高校対象

次世代教育無料プログラム 2026年度

“届けよう、服のチカラ”プロジェクト 参加校募集中

募集期間 4月23日（木）まで（先着1,000校）

ファーストリテイリングがUNHCR（国連難民高等弁務官事務所）と取り組む、参加型の学習プログラム。社員による出張授業を受けたのち、子どもたちが主体となって、校内や地域で着なくなった子ども服を回収します。回収した服は、難民などの服を必要とする人々に届けられます。

2025年は769校から約7万人が参加。
2013年からの累積で全国から5,817校、のべ61万人の子どもたちが参加しました。

活動による成果	●出張授業により、身近な“服”を通じて、難民問題や環境問題に関心を持つきっかけをつくります。 ●子ども服の回収活動により、「自分にもできる社会貢献がある」と気付き、自ら行動する機会を提供します。 ●回収の呼びかけなど、地域社会とつながる機会を提供します。

プロジェクトの流れ

1 出張授業（6～8月）

「服のチカラ」について学びます。

ユニクロ・ジーユーの社員が講師となり、授業を行います。子どもたちは服の持つチカラやリサイクルについて学び、難民問題や環境問題の理解を深めます。
（授業時間は45～60分）

環境に合わせて授業形態が選べます。①出張授業:店舗から講師を学校に派遣。②映像授業:授業映像のデータを提供。

2 呼びかけ（授業後～11月）

校内・地域へ協力を呼びかけます。

子どもたちが主体となり、校内や地域に呼びかける方法を考え、実践します。ポスターや回収ボックスを作成したり、近隣の幼稚園などで手作りの紙芝居で説明するなど工夫を凝らして、衣服の回収への協力を募ります。子どもたちの自由な発想と、行動力が発揮されます。

3 回収・発送（～11月末）

服を回収し、倉庫へ発送します。

回収の対象は子ども服全般です。毎年1校あたり平均1,200着前後を回収いただいていますが、回収数量よりも取組みへの理解を重要視しています。回収した服は、段ボール箱に詰めて指定の倉庫へ発送します。段ボール箱や発送伝票は事前にお送りするので、学校側の費用負担はありません。

4 報告（1月）

服の寄贈レポートが届きます。

回収した服は、ファーストリテイリングとUNHCRが、難民キャンプなどに責任を持って届けます。活動終了後、集めた服がどう役立ったのか、学校にフォトレポートを送ります。活動の振り返りや、ご協力いただいた方への報告に活用できます。

応募方法・お問い合わせ	“届けよう、服のチカラ”プロジェクト事務局［fukunochikara@fastretailing.com］ プロジェクトについての詳細・よくあるご質問は、ウェブサイトでご覧ください。